

幼保連携型認定こども園 心の森

神戸市垂水区清水が丘 3 丁目 1-16
障がい児通所支援事業所併設
(児童発達支援事業/放課後等デイサービス)



アットホームな“昼間の家庭”で感知融合を

「個の尊重と公共心の育成」を保育の基本姿勢とし、受容的環境のもとに、人として生きるための素地を培います。

教育 人と人との多様な関わり

“日常的に”が大切なキーワード

人の成長・発達の基本は“人と人との関わり”です。そして、その関わりは多様な方がよいのです。毎日の生活や遊びの中で、異年齢・お年寄り・異文化を持つ人などとの日常的な関わりを通じて成長します。

- 年齢別「クラス」ではなく、異年齢の「グループ」単位での生活です。
- 5歳児は、自己肯定感（自信）を培い、能力を定着させるために、午後は小学校へ移行のための教育を同年齢の年齢別「クラス」で行います。
- お年寄りや障がいを持たれた方ともできるだけかかわります。

教育 素敵な“個”育て

年齢別評価ではなく、その“個”の発達の順序性に視点を置いて

私たち(大人)は、子どもの発達を大人の“ものさし(年齢別発達基準)”で測っているということ。そして、そのものさしは、平均値と比べて単に速いか遅いかで、その違いをすべて「個人差」という感覚で処理してしまっているのではないのでしょうか。

- 人を年齢のものさしで評価することをやめ、その子にとって今何が必要か?という観点で「発達の順序性」にそって、個別にカリキュラムを設定しています。
- 年齢別の「クラス」ではなく、異年齢の「グループ」単位での生活です。

教育 自然との日常的な関わり

“日常的に”が大切なキーワード

山あり、谷あり、起伏のある園庭は子ども達の好奇心、探究心、冒険心をそそるものです。少しずつ快適で創造的な空間にと考えています。

教育 主体性を育む

ひとつのお部屋を目的別に分ける

この時期に主体性を育むことはとても大切なことです。そのために環境を少し工夫しています。「選ぶ」ということと「与えられる」ということはまるでその意味は違います。なんとなく漠然と「先生、今日は何をしますの?」と待っているようではとても残念です。「選ぶ」は大切なキーワードです。このキーワードをもとに環境を工夫しています。

□■プロジェクト活動について■□

プロジェクト活動とは、幼児期におけるアクティブラーニングのことで、子どもの興味・関心を引き出し、主体的に様々な体験を展開していく教育です。

それにより、「思考力・判断力・表現力」と、その土台となる「主体性・多様性・協働性」が培われます。

教育 創造性を育む

いつでも手に取れる環境

創造性を育むこともとても大切なことです。そのために環境を少し工夫しています。夕食をつくるのに、スーパーマーケットの食料品売り場で考えるのと、ご自宅のキッチンで考えるのとどちらが創造的な料理ができそうでしょうか?「いつでも思いついたときに手に取れる環境」も大切なキーワードだと考えています。このキーワードをもとに環境を工夫しています。

ケアー ~をする部屋に

〇〇組さんの部屋ではなく、目的別の部屋に

一日の生活は、食事や昼寝などのいわゆる生活そのものと、教育的なものは文化に類するものを楽しむ営みがあります。クラスごとにひと部屋を使用する方法を採ると、子どもたちの生活がどうしてもあわたしくなります。

- 学校の教室のような“ひとクラスひと部屋”というのはありません。目的別(ダイニングルーム、プレイルーム、お昼寝ルームなど)のお部屋で一日を過ごします。

ケアー 家庭的な雰囲気をつくる

モデルを“学校”から“家庭”に

日本の保育園(幼稚園)のルーツをたどると明治の初期にドイツからその考えが採り入れられました。しかし、当時の日本には幼児期の保育をあてはめるものがなく、すべて学校をモデルにして考えられました。

- モデルを学校に求めるのではなく、公共施設がもつ雰囲気ができるだけでなく、くつろぎの場を提供するために、少しでも家庭に近いような環境がふさわしいと考えています。



保育について

対象年齢	生後 57 日～小学校就学前		
保育時間	保育標準時間	7:30～18:30	
	保育短時間	8:30～16:30	
	教育標準時間	8:30～13:30	
	延長保育時間	7:00～7:30 18:30～19:00	
休園日	日曜・祝日・12月29日から1月3日 (1号認定は、土曜・8月も) その他災害の発生などの非常のとき		
食事 (昼食・おやつ)	「栄養をバランスよくとる」ことの意識が育つように、又「適温での食事」を目的にカフェテリア方式です。 3歳児～5歳児(有料)も含め主食を提供(米飯給食完全実施)します。		
ご家庭との連絡	お子様のご様子などは次のような方法で ・登園、降園時を利用して ・連絡帳システムで ・個人面接などで 園からの行事などのお知らせは ・毎月のグループだよりで ・給食献立予定など		
一日の過ごし方	0歳～2歳	3歳～5歳	
	7:00	登園・健康観察	
	8:30	おむつ交換・検温	遊びにはいる
	9:00	排泄・室内遊び おやつ	テーマのある あそび
	9:30	戸外でのあそび	
	11:30	食事 ミルク	食事
	12:00	お昼寝準備など	歯磨きなど
	13:30	お昼寝	お昼寝 降園
	15:00	おやつ	おやつ
	16:30	お迎えにより降園	
	18:30	延長保育利用児	おやつ
	19:00	保育終了	
	誕生会・遠足・親子ふれあいの日、七夕 クリスマス、ひなまつりなど季節に応じて楽しい 行事を催します		

施設の概要

施設名	幼保連携型認定こども園 心の森 (このもり)
住所	神戸市垂水区清水が丘3丁目1-16
TEL	078-787-3500
FAX	078-787-3510
創設	2014年4月1日
園長	堤 正典
施設構造	鉄筋コンクリート造3階建
敷地面積	800.00㎡
延べ床面積	732.80㎡
設備	保育室・プレイルーム・ダイニングルーム・お昼寝 ルーム ほか
児童定員	60名 1号15名
職員数	25名(園児人数・年齢構成により変更が あります。) 同敷地内にて「児童発達支援事業」 「放課後等デイサービス」を併設

通常保育以外の費用

毎月	1,000円	主食費(3歳以上)
	6,000円	1号認定給食費
	1,300円	布団リース代(利用者のみ)
臨時	2,500円～4,500円	延長代(利用者のみ)
	200円～(1日)	延長保育料(利用時)
		その他、補充がなかった際の オムツ・パンツ代等

その他

- 【各種保険加入】
日本スポーツ振興センター 東京海上
- 【子育て支援事業】
子育て相談、一時保育、園庭開放、絵本ライブラリー 他

設置主体●社会福祉法人みかり会 SINCE1952

経営理念 ー自身の成長、そして、お返しをー

教育保育サービス 子育て支援サービス 障害福祉サービス
高齢者介護サービス

お問い合わせは

<http://www.mikarikai.jp/coconomori/>

078-787-3500

●社会福祉法人みかり会●

幼保連携型認定こども園 心の森

〒655-0031 神戸市垂水区清水が丘3丁目1-16

多夢の森 付ビル 付ビル 〒655-0043 神戸市垂水区南多聞台4丁目4-50 TEL078-787-0937

“お年寄りの介護”のこともお気軽にご相談ください。

